

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

2級

(A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(三)と四問2の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 輝かしい勲功を立てた。
2 肝腎なことを言い忘れていた。
3 作品を遠慮会釈もなく批評する。
4 愛読書を旅の伴侶とする。
5 雑誌の発刊に篤志家の援助を受ける。
6 静かな森の中で思索にふける。
7 俸給生活者として平穏な日々を送る。
8 俗界を離れて仙境に遊ぶ。
9 太平の情眠をむさぼっていた。
10 脊椎に疾患が見つかった。
11 葉の広告を見て天来の福音と思った。
12 ハトは帰巢本能の強い鳥とされる。
13 御叱正の程お願い申し上げます。
14 政界の自浄力が問われる。
15 小細工を弄して自縄自縛に陥る。
16 暁天の星さながらであった。
17 ライバル同士が覇を競った。
18 そろいの法被で町に繰り出す。
19 会衆に莊重な口調で語りかけた。
20 因循な態度に業を煮やす。
21 見栄えのする衣装をまどっている。
22 敵の力を侮ってはいけない。
23 市長の行動が物議を醸した。
24 窓に艶消しガラスをはめる。
25 休日は専ら読書に充てる。
26 勤めの傍ら著述に励む。
27 芳しい成果は得られなかった。
28 蔑むような目つきで見られる。
29 郷里の山を懐かしく眺めた。
30 刈り取った羊毛を紡ぐ。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

- 1 裏
2 竜
3 斬
4 嗣
5 般
6 虜
7 叙
8 童
9 暮
10 羅

〈例〉菜 門

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 露頭
2 長幼
3 折衷
4 媒介
5 無尽
6 誓詞
7 需給
8 覚醒
9 釣果
10 上棟

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)～(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア 飛花(1) あんねい
イ 附和(2) ききゆう
ウ 巧遅(3) けんり
エ 汜愛(4) せっそく
オ 百八(5) ぜび
カ (6) 秩序 たんだい
キ (7) 不党 ふへん
ク (8) 心小 ぼんのう
ケ (9) 曲直 らいどう
コ (10) 存亡 らくよう

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 公正中立の立場に立つこと。
12 生き残るか滅びるかの分かれ目。
13 社会が整った状態に保たれて平穏なこと。
14 度胸と注意深さを併せ持つこと。
15 あらゆる人を分け隔てなくいつくしみ、得るところを平等にする。

2級

(A)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- |      |       |
|------|-------|
| 1 純白 | 6 混乱  |
| 2 枯渴 | 7 沈着  |
| 3 慶賀 | 8 来歴  |
| 4 高遠 | 9 卓抜  |
| 5 厳格 | 10 将来 |

あいどう・かんよう・しっこく  
しゅういつ・ぜんと・たいぜん  
ひきん・ふんきゆう・ゆいしよ  
ゆうしゆつ

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 会社の備品を**イッカツ**購入する。
- 2 師に**イッカツ**されて震え上がる。
- 3 大関が念願の**シハイ**を手にした。
- 4 一時の感情に**シハイ**される。
- 5 市の公金を**カイトイ**した。
- 6 古利の**カイトイ**修理が始まる。
- 7 二人の技量は**ハクチュウ**している。
- 8 **ハクチュウ**堂々と銀行に押し入る。
- 9 意匠を**コ**らした作品が並ぶ。
- 10 人々を苦しめる鬼を**コ**らす。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 古代エジプトの墓から発掘された成人女性の骨に、乳がんの転移に伴う典型的な症状の痕跡が見つかった。
- 2 川の水に含まれるオオサンショウウオの皮膚の粘液のDNAを分析し、固有種と外来種の看別に役立てる。
- 3 モンゴルの砂爆で、十三世紀初頭の帝国初代皇帝が築いた城の跡と当時の兵士たちの駐屯地が確認された。
- 4 希少なトラの骨や生殖器が漢方の強相剤として珍重されるため、各地の保護区内での密猟があとを絶たない。
- 5 英国の国会広場に立つインド独立の父ガンジーの像は、両国が民主主義の価値を共有する時代の象徴である。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題に**コタエル**。

答える

- 1 **ソソノカサ**れて学業を怠る。
- 2 和やかな雰囲気**がタダヨウ**。
- 3 **ウヤウヤシク**一礼して去る。
- 4 名声が**クチル**ことはなかった。
- 5 刑に服して罪を**ツグナウ**。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 成績が日頃の努力を**ニヨジツ**に示す。
- 2 **ガクフ**の通りに演奏する。
- 3 昨年の試合の**セツジョク**を果たす。
- 4 連合**カンタイ**が入港する。
- 5 **サイゲン**もなくしゃべり続ける。

- 6 神社仏閣に**サンケイ**する。
- 7 **ヒツゼツ**に尽くし難い苦痛をなめた。
- 8 辞書の使い方を**ハンレイ**で確かめる。
- 9 ともでもない**ソアク**品だった。
- 10 **ダンボウ**器具が必要な季節になった。
- 11 温度計は**レイカ**二十度を示した。
- 12 収賄の疑惑が**フシヨク**された。
- 13 子供たちを懇々と**サト**す。
- 14 **ソトヅラ**のいい人だった。
- 15 警官に拳動を**アヤ**しました。
- 16 たらふく食べて**ハラツツミ**を打つ。
- 17 幼い頃は好き**キラ**いが激しかった。
- 18 **イソウロウ**は肩身が狭い。
- 19 我が子のように**イツク**しむ。
- 20 **エリ**を正して話を聞いた。
- 21 畑の**ウネ**に野菜の種をまく。
- 22 健全な精神を**ツチカウ**。
- 23 **チュウゲン**耳に逆らう。
- 24 火のない所に**ケムリ**は立たぬ。
- 25 **アキラ**めは心の養生。